



1. マーケット・レート

			6月12日	6月13日	6月14日	6月17日	6月18日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8680	3.8490	3.8960	3.8890	3.8610	-0.0280
	BRL/JPY	Spot	28.050	28.160	27.86	27.91	28.09	+0.18
	EUR/USD	Spot	1.1289	1.1277	1.1209	1.1219	1.1194	-0.0025
	USD/JPY	Spot	108.50	108.37	108.56	108.54	108.45	-0.09
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.220	6.126	6.076	6.108	6.123	+0.015
	Future	1Year(p.a.)	6.067	5.953	5.871	5.926	5.934	+0.008
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.230	3.200	3.205	3.239	3.173	-0.066
USD	USD	1Year(p.a.)	3.093	3.003	3.051	3.040	2.974	-0.066
株式	Bovespa指数		98,320.88	98,773.70	98,040.06	97,623.25	99,404.38	+1,781.13
CDS	CDS Brazil 5y		166.48	164.96	164.83	165.15	160.13	-5.02
商品	CRB指数		173.243	174.424	174.809	174.419	176.098	+1.68

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-Mインフレ第2回 ¹ レビュー	0.65%	0.75%	0.58%
(米)住宅着工件数	1239k	1269k	1281k
(米)建設許可件数	1292k	1294k	1290k

3. 要人コメント

なし	
----	--

4. トピックス

- 本日のレアルは上昇。3.8670の寄付き直後、レアルは日中安値3.8740を付けた。その後PTAX決定に伴うドル売りフロー、ECBドライ総裁による追加緩和を示唆する発言、更にFOMCを前にFed高官によるハト派的発言が相次いだことにより、ドルが新興国通貨に対して下落するとレアルは正午過ぎに日中高値3.8500まで買われた。その後は目立った材料に乏しく、明日にCOPOMとFOMCの結果発表を控える中で様子見姿勢も強まり、同水準で横ばい推移。結局3.8610でクローズした。
- 本日、トランプ米大統領は中国の習近平国家主席と「良好な」電話会議を実施したことを明らかにし、来週開催されるG20にて「さらに時間をかけて話し合う」意向を示した。これを受けた米中通商問題に対する不安感が後退したことにより米株式市場は大幅上昇したが、レアルへの影響は限定的だった。

